

令和7年度 一関市立山目小学校

第2回学校運営支援協議会

期 日：令和8年1月23日（金）
時 間：10：30～12：00
会 場：山目小学校 校長室
進 行：副校長
記 録：主幹教諭

次 第

0 授業参観 10：30

1 開会の言葉 11：00

2 校長挨拶

3 協議
(1) 山目小学校の現状と取組について

(2) その他

4 その他

5 閉会の言葉 12：00

【参会者】

＜学校運営支援協議会委員＞
会 長 小野寺 邦 芳 様
会 副 小 岩 成 喜 人 様
会 副 小 菊 池 正 多 喜 子 様
委 員 浅 井 多 真 寿 美 郎 様
委 員 大 千 葉 太 美 樹 子 様
委 員 千 渡 葉 育 子 様
委 員 田 中 隆 敏 子 様
委 員 阿 部 史 子 様

【傍聴者】

2026 山目小学校経営方針（目指す学校像）

【活かしたい強み】

- Ⓔ 明るく素直
- Ⓔ 役割への意欲と責任
- Ⓔ 異年齢とのよい関わり
- Ⓔ 違いを受け入れる
- Ⓔ 不登校や渋りの減少
- Ⓔ 要支援児や学級、教員への
へのチームサポート
- Ⓔ 教職員の活発なコミュニケーションと前向きな協働
- Ⓔ 協力的な家庭、PTA

【改善したい課題】

- Ⓔ 自分からあいさつ
- Ⓔ 学習活動や集団活動に困り感のある子どもの増加
- Ⓔ 多様性の理解と受け止め、包括性への具体対応
- Ⓔ 児童が主体的に学ぶ授業、確かな力を付ける授業の推進
- Ⓔ 授業、家庭学習におけるICTのさらなる有効活用
- Ⓔ 地域人材の活用と学校ボランティアの推進



笑顔と希望の学校づくり

- 1 子どもも教職員も安心・安全で、笑顔と希望がもてる学校
- 2 信頼関係で家庭・地域・同僚とつながり、子どもの自立を育む学校
- 3 職員が前向きにつながり、思いを合わせて教育にあたる学校

職員あつての学校 楽しく働きがいのある職場をつくる

- ◆どうせ忙しいなら楽しく働く
- ◆経験と持ち味を発揮し協働のかけ算パワーで
- ◆柔らかく見直しアイデア実行
- ◆互いに関心を持ち、声をかけ合う
- ◆子どもの成長を喜び合う、仕事のがんばりを認め合う

愛ある子どもも理解 家庭・地域・同僚との協力

2026 山目小学校 改善の方針と内容

安全の確保、多様性への対応、子供同士の関係構築

1 教職員も子供も自分から考え命を守る

安全の確保

□ 管理職や担当不在でも、誰でも対応できる危機管理体制の確立

- ① 施設、来校者管理、安全確認の徹底 **年 間** (外活動が本格化した際の鍵の整備を含む)
 - ◆R7の経験と危機意識を活かす
 - ◆持続可能な方法への見直し
 - ◆校外学習での危機対応の明確化、ボランティアの活用
- ② マニュアルの見直しと共有 **1学期中** (①地震 ②熊 ③不審者 ④学校事故 ⑤引き渡し)
 - ◆管理職や担当不在でも、代理者でも対応が分かるマニュアル整備
 - ◆要点を絞ったマニュアル
 - ◆共有と見直しは、文書確認より5分程度のショート訓練と振り返りから
- ③ 月1ショート訓練の積み重ね **6月～年間** (クマ侵入、急病や事故、教室で嘔吐、アナフィラキシー等)
 - ◆子供も教師も自分で考え動く訓練
 - ◆想定を変化させ、振り返りを通して実効性を高める

2 チームでの子供理解と指導支援、関係機関との連携強化

多様性への対応

□ 中高学年での教科担任制の導入

- 学年学団で交換授業 + 担当外の専科 **5月～年間** (専門性の高い授業、複数での児童理解と対応)
 - ◆チーム担任としての意識
 - ◆個や学級の変化に気づきチーム対応

□ 藤の園との合同研修会の開催

- 困難を抱える子どもの理解と対応 **夏季休業時** (特別支援教育の研修として)
 - ◆愛着障がい等の理解と対応
 - ◆施設職員との交流と協力

3 楽しみながら、所属感と生活向上への意欲を高める

子供同士の関係構築

□ 異年齢や同学年の関わりをつくる「遊びの日」「体力づくり〇〇大会」

- 学期はじめの「学級遊び」 **4・8月** (つながりを促し、個々のよさを位置づける)
- みんなが楽しむ「〇〇大会」 **年 数 回** (学級のまとまりを高める、集団での運動遊びに親しませる)
- 楽しく生活向上「がんばりの見える化」 **年 数 回** (達成したら、花・積み木・プロジェクション塗り絵)

□ めあてへの意欲向上と取組を促す「めあて達成〇〇会」

- みんなで目指す「めあて達成〇〇会」 **年 数 回** (めあて達成への意欲、学級・学年・学校一丸で取り組む)

2026 山目小学校 運営の重点

課題解決に 向かい続ける

- ① 交換授業、教科担任の導入
(専門性の高い授業)
- ② 習熟時間の確保
(多くの問題に、発展にも挑戦)
- ③ 年間通した思考問題の計画的取組
- ④ 地域人材活用、学校ボランティアの推進 (総合講師、実技補助
校外学習の見守り、1年入門期
の給食補助等)

よさを認め合い 助け合う

- ① 先生も子供も、笑顔であいさつ
(関係性をつくる、プラスの語りかけ)
- ② 子供の所属感、生活向上の取組
を促す楽しい児童会・学級会活動
(生活向上を楽しく見える化)
(児童会祭り、〇〇大会 等)
- ③ 担任を支援し、課題に迅速に
対応するチーム支援
(生徒指導・特別支援ケース会議)

自分で健康と 安全を守る

- ① 体育授業でのたっぷりの運動
(授業はじめ毎回続ける
鬼ごっこ、マラソン、縄跳び、
水中鬼ごっこ 等)
- ② 考えさせる危機対応訓練
(ショート訓練、振り返り重視)
- ③ 他者との関り、体力づくりを
促す仕組みと環境づくり
(遊びの日、〇〇大会への取組)